

第4回血管炎早期発見研究会 プログラム

会期：2016年11月5日（土）10:00～16:35

会場：国際医療福祉大学三田病院 11階 三田ホール

主催：一般社団法人腎臓血管加齢医療研究機構

10:00 開会 湯村和子（国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科）

10:04～10:55 一般演題 1

司会：板橋美津世（東京女子医科大学第四内科）

1. 非定型抗酸菌症を合併した耳限局型 ANCA 関連血管炎の一例

1) 杏林大学第一内科 腎臓・リウマチ膠原病内科)、2) 呼吸器内科、3) 病理学教室
國友理恵¹⁾、清水英樹¹⁾、稲永亮平¹⁾、久木元光¹⁾、石出崇¹⁾、中島瑛里子¹⁾
窪田沙也花¹⁾、大熊康介²⁾、倉井大輔²⁾、下山田博明³⁾、駒形嘉紀¹⁾、菅間博³⁾、
要伸也¹⁾、有村義宏¹⁾

2. 抗 GBM 型腎炎の早期発見のために：腎機能悪化を認める前の血尿段階の重要性

国際医療福祉大学熱海病院腎臓内科

小野孝彦、平戸佳奈、青柳左近、上原燈紀子、竹下友一郎

3. 早期診断し治療介入することで良好な経過が得られた顕微鏡的多発血管炎の一例

順天堂大学医学部膠原病内科学講座

安藤誠一郎、今高之、多田久里守、山路健、田村直人

10:55～11:12 一般演題 2

司会：湯村和子（国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科）

4. 複数の自己抗体が陽性の腎限局型血管炎の一例

1) 京都大学医学部附属病院腎臓内科、
2) 京都大学医学部附属病院臨床研究総合センター
3) 京都大学医学部附属病院病理診断科

佐藤憲明¹⁾、坂井薫¹⁾、今牧博貴¹⁾、内野詠一郎¹⁾、遠藤修一郎¹⁾、横井秀基¹⁾、
松原雄¹⁾、塚本達雄¹⁾、南口早智子³⁾、猪原登志子²⁾、柳田素子¹⁾

11:15～11:55 教育講演 1

司会：湯村和子（国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科）

ANCA 関連血管炎の様々の自己抗体歴史と現状：新抗体 moesin 抗体

帝京大学アジア国際感染症制御研究所

鈴木和男

12:00～13:00 ランチョンセミナー

司会：湯村和子（国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科）

ANCA 関連血管炎性中耳炎 (OMAAV) の臨床像：腎臓病変との関連は？

旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

原淵保明

13:10～14:00 特別講演

司会：橋本博史（順天堂大学医学部名誉教授）

ANCA 関連血管炎を早期にみつける方策

杏林大学第一内科学教室 腎臓・リウマチ膠原病内科
有村義宏

14:10～14:44 一般演題 3

司会：橋本博史（順天堂大学医学部名誉教授）

5. 好酸球増多症と膜性腎症を伴った頭部皮下血管炎の一例

大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学
松本あゆみ、坂口悠介、難波倫子、松井功、水井理之、濱野高行、高畠義嗣、
猪阪善隆

6. 不明熱精査中に診断され無治療で改善した ANCA 関連血管炎の一例

石巻赤十字病院腎臓内科
竹内陽一、齋藤綾子、長澤将

14:50～15:40 教育講演 2

司会：橋本博史（順天堂大学医学部名誉教授）

ANCA 関連血管炎の臨床病態の相違

国際医療福祉大学病院予防医学センター・腎臓内科
湯村和子

15:40～16:30 意見交換、交流

16:30 閉会の辞

橋本博史（順天堂大学医学部名誉教授）
